



43. VOICE × BEAUTICIAN

あなたと一緒に歩むゲイライフ

17歳の時、
初めて自分の気持ちに違和感を感じました。

病気なんじゃないか、
今だけの気持ちなんじゃないかと、
自分を否定し、
本当の自分と向き合えないまま、気持ちを隠し続けてきました。

美容師になろうと決めた頃、
メディアで、マイノリティを恥じることなく、
堂々と自分を表現している人たちを見て、
こういう気持ちを持つ人は自分だけじゃないんだ! と、
知ることができました。
それと同時に、どんなに辛いときも、
自分の周りには常に励ましてくれる友人や家族がいたことに
気づかされました。

自分の気持ちへの劣等感から解放されていき、
前向きに自分と向き合えるようになった今、
僕は、憧れだった美容師として、自分が活躍できる場所を見つけました。
そして、ありのままの自分をここで表現していこうと決めました。

人を綺麗に変えられる仕事、本当に素敵な仕事です。

僕はまだ未熟者ですが、誰かを明るく前向きにしていける、
そんな美容師になりたいと思っています。

Ryu